

新教科てつがく「世界・科学の問い」(2)

～美しい音ってどんな音だろう～

お茶の水女C大学附属小学校 田中 千尋

公開研究会「本時」のサークル対話記録

【記述凡例】

T ; 教師 B ; 男児 G ; 女児 C ; クラス全体

F ; 発言者不明

同一の番号は同一の児童を意味する。ただし、番号は出席番号ではなく、おおむね授業の発言順。

赤字 ; 対話の流れを変えたと思われる発言。

教師も驚いた発言

【記録について】

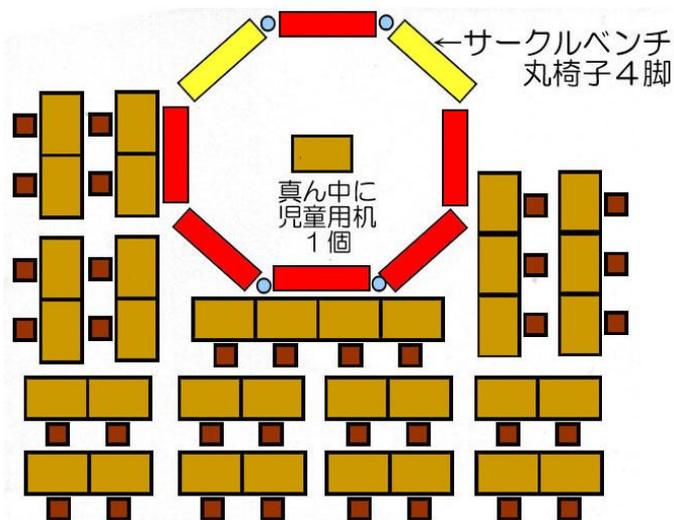
この対話記録は、インターンシップの学生さん(この学級の教育実習生だった方)がとってくれた。非常にテンポの速い対話を、正確に記録して下さった。まだ対話の構造分析はできていないが、貴重な記録となったと思う。学生さんに感謝したい。

【ハンドサイン】

- ・ 挙手グー ; この対話で発言0回
- ・ 挙手1本指 ; この対話で発言1回
- ・ 挙手2本指 ; この対話で発言2回

※できるだけ発言回数少ない者を指名する。

【授業設営図】



T : 今日はマイクを使いたいと思います。音のするものを持って来てください。えだよりちょうは置いてくる。持って来るものがある人は持って来る。

日直 : 「これから、てつがくの授業をはじめます」

T : 音についてのてつがく3回やってきました。音って何だろうってやりました。音がないといきていけないってのはなしもしました。音がない瀬かいてどんな世界。3回目に、音があるのはなんでだろう。いい音もあると、変な音もあると。今日は美しい音について離してみようと思います。

掲示物を貼る。読んでみましょう。

C ; 「美しい音ってどんな音だろう」

T : 美しい音が出る物について発表したい人はしましよ。

G 1 : クマ鈴っていう鈴で。ラの音の方で、熊注意の山登りとかで使う。クマが怖くて近寄って来なくなる。風鈴みたいじゃなくて、下がおわんのように なっています。

T : 次のひと手上げて

G 1 1 : **嫌いな音を持ってきた。**ベトナムで生産されている、カエルのこえ。半年前、家で育てていたシクラメンのところに帰るがすみついていて、このなきごえをするのできらいになった。

G 1 : どんな音？

G 1 1 ; (ならず。カエルの声のような音がする。)

B 1 : オルゴールをもってきた。こんな音がします。

T : せっかくもってきたのにきかせてあげてよ。

G 2 ; **お母さんが結婚式とかお葬式で使う箱(恐らくふくさの箱)みたいなのを、鉛筆で叩いた音が好きで、強くたたくと好きじゃないけど、優しくたたくと木の音がきれい。**

T : やってみて。

T : 今日の話合いのヒントになることがたくさんあるから耳をすませてきてね。

G 3 : お母さんの妹のハーモニカ。

C : ふいてよ

G 3 : (ふいてみる)

T : G 4 さんのオルゴールがあるので聞いてみましょう。

C : 眠くなっちゃう。

T ; きれいな音の人もいたけど、今日の問いについて、いつものように話あって見ましょう。G 5 さんから。

G 5 : みんながもってきたいろいろな音を聞いて、共通しているのは、ゆったりしたメロディだと思う。

B 2 : 眠くなっちゃう、こちよい音がいい音。強く、優しくで変わるから、優しい音がいい音、強い音は・・・

B 3 : 美しい音は。聞くと心地が悪いのが嫌な音。

B 7 : 美しいって思うと、心地いい音。美しくない、嫌いはいやな思い出がある音。

G 6 : レストランでうるさいと落ち着けないから

T : 意味わからなかった。

G 6 : うるさいと落ち着かないから静かな、音。落ち着く場所ではきれいな音。

T : レストランで落ち着くためにきれいな音にしている？その逆？

G 7 : それぞれ感じ方が違うけど、海に遊びに行って楽しい人は波の音は良い音。ひとそれぞれ感じ方が違う。



T : 波の音好きな人。(C ; 挙手) 嫌いな人。(C : 挙手) 先生も昔は嫌いだった。怖かった。

F : G 2 さんの持ってきた音は美しい音だけどわたしには良くきこえたからなんでだろうって

G 7 : 静かでゆっくりした音だと思う。

F : ひとそれぞれ感じ方が違うと思う。何かがきっかけで好きになることもある。美しい音と嫌いな音は間反対だけど、感じ方で変わる。

G 2 : 美しい音は、絶対美しい音ではなくて、自分にとって美しい音。

T : もう一回。

G 2 : 自分の中での美しい音。正しい美しい音はない。感じてことは違うから。ほんとに美しい音はない。

T : みんなに共通の美しい音はないってこと？

G 2 : それぞれ思ってる音はあるけど。

G 8 : それぞれトラウマがあることもあるから。お化け屋敷とか。本当に美しい音はこの世にひとつもない。

B 7 : 怖い音とか嫌いな音がある。その時の場で音に影響を受ける。

G 9 : いやな思い出ができた者は美しい音じゃない。いい思い出が美しい音。このオルゴールはクリスマス音。プレゼントとかもらうとうれしい。

T : G 9 さんはいい思い出があるんだね。みんなG 9 さんの顔もみてね。机のうえに置いたら、よくひびくんだよね。

G 10 : 美しい音は自分で好きな音。オルゴールじゃない物を持って来てる人もいるから、このクラスでいい音って思っているのはだいたい同じ。

T : 気分を変えるために、席替えをしてみましよう。

C ; サークル内で別の席に移動する。

B 4 : 美しい音は、いい思い出やいい気持になれた音。やな音は、いやな思い出の音。

B 5 : 世界に美しい音はない。人の感じ方は違う。お化け屋敷の音も好きな人もいる。

B 6 : 美しい音は時間帯とか気持ちとか、いろんなものが関わって決まってる。

G 1 : 好みと一緒に。美しい音が好きじゃないなら、嫌な音になる。「なんだろうこの音！」ってなる。

B 1 : いい思い出がある曲だと思う。オルゴールにはいい思い出があるから。

B 7 : B 5 君といっしょ。ウグイスの鳴き声。好きな人はウグイスが好き。嫌いな人は嫌な思い出がある。(ウグイスに) サンドイッチ食べられたり。

T : すごいウグイスだな。

B 7 : だからきれいになって。

T : ウグイスの鳴き声どんなのか知ってる。(二種類の鳴き声を口笛で示す) イカルって鳥も居る。(口笛で示す)

C : 「ピカチュウ、いる？」

(※イカルはこのような抑揚で、姿に似合わず、口笛のような美しい声で鳴く)

T : 先生には「書記長君？」って鳴いているように聞こえる。先生は好きだけど、嫌いな人もいる。大群で食べていくから。



浅間高原の野鳥 / イカル
Photo by Chihiro Tanaka

「イカル」(北軽井沢/撮影; C. Tanaka)

G 6 : 海の音が美しいとは思わない。先生もきらいだったっているけど。きれいな音が美しいって思ってるけど、大人になったらおっとりした音が美しいって思わなくなるかも。

G 7 : 場合による。山に登って、風の音とか・・・。
自分の好きな音が好きな音。

G 1 1 : 美しい音は思い出に残る音。このオルゴールはバアバに誕生日に買ってもらったもの。

T : これはおばあちゃんの思い出があるの？おばあちゃん思い出すの？

G 1 1 : うん。

G 3 : 美しいものは・・・美しい音は世界に一つはあると思う。人は何人もいるから。絶対にあるとは限らないけど、

T : どんな音でも、世界中の人の中には必ず好きな人はいるってこと？

G 3 : 一人に一つは好きな音がある。共通の美しいはないけど、絶対に美しい音は、世界中にある。

G 1 0 : このオルゴールは、血のつながってる、亡くなった人が線香あげる時に鳴らすと、喜ぶ音。自分が好きじゃなくても、鳴らされた人は嬉しい音。

G 1 : 気持ちだけが入ってるものだけじゃなくて、ふっと聞いた時に好きだと思う人もいる。不思議な音だけど好き。偶然の出会いもある。

T : 音と思い出は関係があるって意見が多いけど、必ずしもそうでないってことですね。直感的に？

G 1 : 理由はわからないけど、美しいと思う音。

T : みんなもそういう音ある？

C : ある！

T : もう時間ですね・・・。

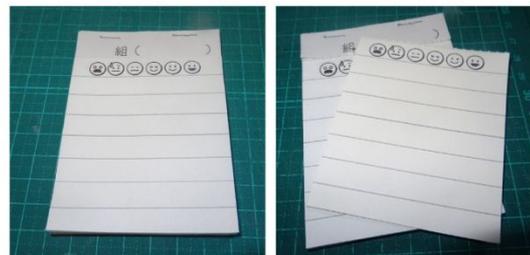
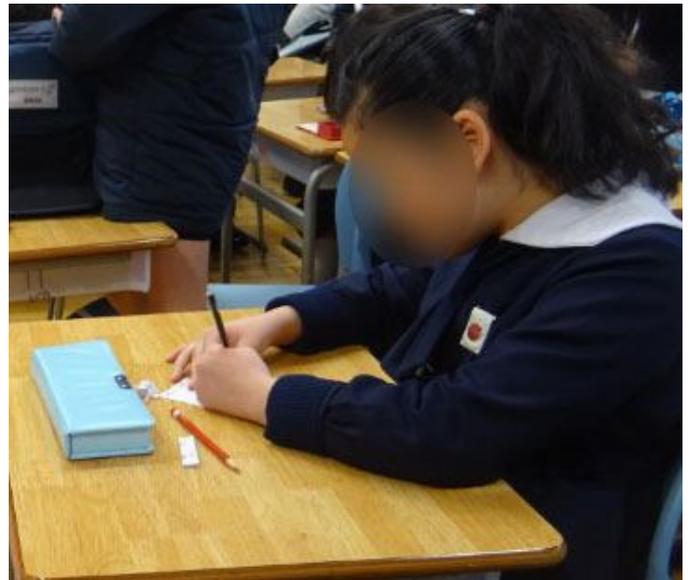
C ; ええ～～～！！

T ; イカル (野鳥) は私のために鳴いているわけではない。なぜ人間は、自然の音を美しいって思うんだろ

うと思いました。そんなことも今度考えてみたいですね。

T ; では、席に戻って「振り返りカード」を書いて、持って来てください。今日の問いについて考えたこと、感じたこと、誰の意見に心を動かされたか、次に話し合ってみようという問いなどです。

C ; 各自「振り返りカード」を書く。書き終わった者から台紙に貼る。



「振り返りカード」は、縦7cm横5cm程度の罫線付きの小さなカードである。これを回数券のように20枚ほど綴じて、常に筆箱の中に保管させている。いちいちカードを配布する手間も省け、対話後のわずかな時間でも気軽に書けるので、3年生の子どもにとっても抵抗が少ない。

